

庄原市行政評価シート

平成 28 年度評価

事務事業名	地域マネージャー活用事業交付金		
実施期間	平成 23 年度 ~ 平成 28 年度 (終期の設定のない場合は、終期を空白)	所管課	企画振興課
長期総合計画	01-01-01 協働の力で笑顔が輝くまちづくり(自治・協働)	協働のまちづくり	市民の自治活動の推進
予算科目	会計 01 一般会計	款 2 総務費	項 1 総務管理費
	目 07 自治振興費	事業 401 自治振興事業	
対象者	自治振興センターの指定管理業務を受けた自治振興区及び自治振興区の連合体	対象者数など	22自治振興区
根拠法令・計画等	庄原市地域マネージャー活用事業実施要綱(平成23年庄原市告示第144号)		
HPアドレス			

実施目的	人口減少と高齢化の進む集落の、コミュニティ資源等を活用した機能の維持及び活性化を推進するため、国が示す過疎地域における集落対策に基づき地域マネージャー活用事業を実施する。
事務事業の概要	<p>1. 職務 地域マネージャーは、自治振興区等において、集落の調査、点検、課題の把握等を行うものをいい、市と連携し、次の業務を行う。</p> <p>(1) 集落の状況調査及び点検 (2) 集落の課題の把握及び抽出 (3) 地域内での話し合いの促進 (4) 地域の維持及び活性化対策の推進 (5) 地域おこし協力隊との連携、調整、相談等 (6) 地域マネージャー連絡会議への出席 (7) 市及び自治振興区連合会が主催する研修会等への出席 (8) その他目的達成のための必要な業務</p> <p>2. 交付金の額 一人当たり日額7,300円</p>

	年度別実績概要
平成 25 年度	山内:おたがいさまネット普及、竹パウダー米の生産開発、峰田:助っ人プロジェクト、自主防災、西城:やすらぎプロジェクト、農産物販売、八銚:農業資源を活かした地域振興、田森:定住対策、口和:定住対策、高齢者対策、上高:グリーンツーリズム、下高:観光計画、総領:福祉プロジェクト立ち上げ
平成 26 年度	高:見守りネットワーク構築、山内:おたがいさまネット普及、竹パウダー米の生産開発、峰田:助っ人プロジェクト西城:やすらぎプロジェクト、農産物販売、八銚:農業資源を活かした地域振興、高齢者対策、田森:定住対策、高齢者対策、口和:定住対策、高齢者対策、上高:グリーンツーリズム、下高:観光計画、総領:福祉プロジェクト立ち上げ
平成 27 年度	高:見守りネットワーク構築、山内:おたがいさまネット普及、竹パウダー米の生産開発、峰田:助っ人プロジェクト西城:やすらぎプロジェクト、農産物販売、八銚:農業資源を活かした地域振興、高齢者対策、田森:定住対策、高齢者対策、口和:定住対策、高齢者対策、上高:グリーンツーリズム、下高:観光計画、比和:空き家対策、総領:教育、福祉プロジェクト

実績指標

(単位:千円)

事業費 (インプット)	項目	内容	H 25	H 26	H 27	合計
	事業費	交付金	庄原市地域マネージャー活用事業交付金	7,045	13,830	13,845
						0
						0
		事業費計	7,045	13,830	13,845	34,720
財源	国県補助金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		7,045	13,830	13,845	34,720

実績 (アウトプット)	指標名称	単位	基準値	H 25	H 26	H 27	合計
	1	自治振興区数	振興区	22	9	11	11
2	地域マネージャー人数	人	44	15	18	17	94
3							0
成果 (アウトカム)	1	たかの体験参加者人数	人	94	135	248	477
	2	西城自治振興区野菜ネット販売個数	個	238	191	245	674
	3						0
備考	実績:基準値は自治振興区数、地域マネージャー最大雇用人数を記載						

事務事業名	地域マネージャー活用事業交付金	所管課	企画振興課
-------	-----------------	-----	-------

評価項目		所管課評価	市民意見	評価委員会	評価分布			
分布は、A+1,B:0,C-1で総回答数で割り、小数点以下四捨五入。ただし、A-C又はC-AがBより多い場合はA,Cに補正する					市民意見		評価委員会	
優先度		A	A	A	分布	平均	分布	平均
A	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。				5		5	
B	同じ分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。				1		1	
C	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。				1	1	0	1
認知度		B	B	B	分布	平均	分布	平均
A	対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。				0		2	
B	対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。				4		4	
C	一部の者を除き、事業があることすら知られていない。				3	0	0	0
有効性		B	B	B'	分布	平均	分布	平均
A	費用に対して、効果・成果が高い事業である。				2		3	
B	費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。				3		3	
C	費用に対して、効果・成果が低い事業である。				2	0	0	1
受益者満足度		A	C	B'	分布	平均	分布	平均
A	受益者(対象者)は、満足している事業内容である。				0		3	
B	どちらともいえない。				1		3	
C	受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか。)				3	-1	0	1
市民(納税者)納得度		B	B	B	分布	平均	分布	平均
A	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。				0		1	
B	どちらともいえない。				2		5	
C	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。				1	0	0	0
代替性		B	B	B	分布	平均	分布	平均
A	収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。				3		2	
B	民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。				2		4	
C	市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。				2	0	0	0
まちづくり基本条例適合性		A	B	A	分布	平均	分布	平均
A	市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。				3		5	
B	市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。				3		1	
C	条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直す(終了を含む。)事業である。				1	0	0	1
所管課評価		事業のあり方を検討						
評価視点	本要綱が今年度末で終期を迎えることから、現在国の集落支援員制度や他の自治体の取り組み状況も見ながら、新たな制度設計を行っている。							
所管課が課題と考える内容	地域マネージャーの活動が、一部区民のみに知られている状況であり、認知度が低いと思われる。							

事務事業名	地域マネージャー活用事業交付金	所管課	企画振興課
-------	-----------------	-----	-------

市民意見 (プラモニ)		※市民意見は、意見数集計のみを評価とします。(プラモニとしての総括評価はありません。) ※全意見は、ホームページに掲載しています。				
意見数分布	現行どおり	拡 充	縮 小	終 了	その他の見直し	総回答数
	0	1	2	1	3	7
主な 意見	<p>【事業見直し】 同じような制度・事業をおこなっている区市町の事例をテレビ等で拝見しとありますが、ほんとうまく機能して成功している例は数少ないのかなと思います。制度・事業をおこなうのはいいですが、その地域のなにをどうしたいか、あるいは来ていただく方と地域とのマッチングの問題も無視できないと思います。</p> <p>全地域にまだ浸透してないようなので市民にもっと知ってもらい取り組みをしないといけないと感じました。</p> <p>この様な制度の存在すら全く知りませんでした。自治会に入会している人たちだけが情報を得るのではなく、地域の人達全員も巻き込んで活動していく必要があると思います。</p>					
	<p>【終了】 各自治振興区の中で事業としてやればよい。新たに人を頼む必要は無い。</p>					

行政評価委員会評価	その他の見直し	※行政評価委員会の摘録(会議内容)は、ホームページに掲載しています。
------------------	----------------	------------------------------------

総 括 意 見	<p>実績・成果を挙げている地域があること、地域の人が自ら専門性を持って取り組む「市民が主役のまちづくり」をさらに進める事業であることから、今後も充実させていく必要がある事業と考える。次の点に留意し、見直しを検討されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の事業内容を積極的にPRし、市民との情報共有を図る。 ・地域マネージャーへの各種研修機会の付与、活動費の増額など、待遇面の検討をすること。 ・各自治振興区において、地域マネージャーが活躍し、次世代につながる地域となるよう努められたい。
------------------	--



評価分布	現行どおり	拡 充	縮 小	終 了	その他の見直し
		2			4

各 委 員 の 意 見	<p>【拡充】</p> <p>②これまでの地域マネージャーの導入事業についてはそれぞれ差異はあったものの成果を上げることができてきたと感じている。中でも竹パウダー米の生産開発などは全国的にも有名となっており、今後もこれらに類した形で特徴ある農業等を進める必要性から、本制度は形を変えても拡充していく必要がある。</p> <p>⑥広い面積に対し人口が少なく行政課題は山積み。その上支所の行政職員は減少の一途・・・という中で、地域毎に微妙に異なる、公共性の高い課題について、地域の人が自ら専門性を持って取り組むというこの事業は、市民の自立を促すすばらしい仕組みと思います。開始からまだあまり年数が経っておらず、完全にうまくいっている地域ばかりではないと思いますが、他地域の事業も参考にしながら、長期的な視野で充実させていくべき事業と考えます。行政職員さんたちも、地域マネージャーさんたちの仕事から学ばれること、得ることが大きいのではないのでしょうか。</p> <p>【拡充・縮小以外の見直し】</p> <p>③・新たな制度設計を行う時、国の制度や区民の要望等十分な討論の元で、地域マネージャーの役割・位置付けを明確にし、業務分担を確認実施することを望む。全自治区において、この地域マネージャーの設置を望む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人当たり 7,300円/日では安いと感じる。 <p>④業務内容をみると、しっかり実績・成果をあげておられる地域があり、必要な事業であると思います。今後は、まず各自治振興区がしっかり地域に根付くこと、次世代につながる地域づくりをするため、これまでの実績を地域全体に繋げていくことができる制度設計を行ってほしいです。</p> <p>⑤今後も充実が求められ、期待が高まる事業です。今後の充実のために次の点に配慮いただきたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域マネージャーの事業内容を積極的にPR、公表すること。 ・地域マネージャーに研修等を定期的実施すること。(コミュニケーションや倫理、地域福祉に関する内容など) ・よりよい人材確保につながるよう、待遇面にも配慮すること。 <p>⑦行政が振興区に何を求めているのか見えていない。指針を示すべき。現在、地域の課題を解決するには地域マネージャーの力が必要です。又、各振興区の広報紙を市全体で共有し、活動を市民に知ってもらうことも必要だと思う。</p>
----------------------------	--

今後の事業実施の方向性	その他の見直し
--------------------	----------------

詳細	<p>自治振興区連合会からの意見を踏まえ、平成29年度より地域マネージャーの雇用に伴い自治振興区が負担する保険料や、地域内の自家用車での活動に係る経費を交付対象とし、待遇面の改善を図るとともに、事業内容を区民の方に広報紙等で周知することを義務付けるなど、制度の見直しを行う。</p>
----	---

備考	
----	--